



やむを得ないのが本物だ！自分から始まる新たなステージへ

令和5年度の最終日を迎えました。1・2年生は、それぞれ修了証書を手にし、一つ学年が上がっていきます。さて、この1年で自分の力のできるようになったこと、分かったことがどれくらいあるでしょうか。

今年一年を振り返ると、1年生は、最初は中学生活に慣れるのも大変だったことと思います。中学校ならではの学習や行事、寺山の自然や世界近代産業遺産である寺山炭窯跡、磯の集成館などの学び、専門校フェスタへの参加など、自分の進路についても本格的に考え始めました。自分で計画を立てて学習を進める家庭学習にも取り組んでいますか。

2年生は、1学期の修学旅行、また、「かごたん-エンジン」の学習もあり、頭だけでなく体も疲れてしびれるほど一生懸命考えた経験は、皆さんを大きく成長させたように感じます。一つのことを追究していくと、次の学びへとつながっていきます。

そして、2年生を中心として、1、2年生で第42代の生徒会の活動が始まり、スローガン「未知」を掲げて、校内合唱コンクールや学習発表会、校内駅伝大会や新聞コンクールなどの行事を成功させ後期の活動を行ってきました。さらに校内のことだけでなく視野を広げて、地域のため、鹿児島のため、日本、世界のため。できることを考えて思い切って実行に移して行ってください。

第14号でも紹介しましたが、東京で開催されたクエストカップ2004全国大会の今回のテーマは「@じぶん」でした。主催者である「教育と探究社」の社長の宮地さんが閉会式でこのテーマにこめた思いについてこう話されました。「自分から始まる。答えは自分の中にある。自分が変わるとものの見え方が変わる。探究学習だと思わずに人生だと思え。自分の願いをもっと出していいんだということを若者たちに感じてほしい。」と。受けをねらうとか、相手が気に入るようにとか、忖度するのではなく、現状と課題を見つめて、自分はこうしたいという思いをもっともっと突き詰めて表現してほしい、そういう意味ではないかと受け取りました。それを聞いたとき浮かんだ言葉があります。「やむを得ない」のが本物だ。本当はもう少し難しい言葉なのですが、人のもっているよいものを花にたとえて大切なことを伝えていきます。花は誰かにほめられたくて咲いているわけではない。時期がきたときに自然と咲くのです。やむを得なくなると外に発したものがこそが花なのです。人も無理に自分のよい部分を見せようとするのではなく、やるべきことをしっかりやって誠実に努力していれば、内側から満ちるようにしてあふれ出るのがその人の本当の人としての美しさであるという教えです。評価を気にして無理に実力を見せつけようすると、どうしてもわざとらしくなります。人の評価を気にせず、もっと自分の中から満ちあふれてくるものを大切にされた方がよい。すぐに認めてもらおう、ほめてもらおうと焦るのではなく、誠実に、今できることをしっかりやること。自分にとっての「やむを得ないもの」は何なのか。どうしてもやりたいことは何なのか。それを突き詰めていくと、自分の中の無駄なものがそぎ落とされていくのです。なかなか答えは見つからないかもしれません。試行錯誤でもいいのです。自分から始まる、答えは自分の中にあると信じて追究して行ってください。

結びに、保護者の皆様、地域の皆様、今年度1年間吉野東中学校の教育について御理解くださり、様々な御協力と御支援を賜りましたことを心からお礼申し上げますとともに、来年度もよろしく願いいたします。



転退職される8人の先生方、吉野東中のためにありがとうございました。

令和6年3月25日（月）、修了式に続いて離任式・辞任式を行いました。今年は8名の先生方が転退職されます。生徒たちは、先生方一人一人のお別れの言葉をしんみりと聴き入っていました。生徒を代表して生徒会副会長の川野 紘希さんがお礼の言葉を述べ、生徒会から花束が贈呈されました。また、校長に対しては、サプライズで生徒からのエールが送られ、くす玉も準備してあり、その優しさに涙が出ました。先生方、新しい赴任先でも元気で活躍ください。これまで本当にありがとうございました。



表彰・生徒の活躍

- 令和5年度明るい選挙啓発ポスターコンクール
県入選 3年3組 平 桜華
鹿児島市特選 3年3組 益山 愛紗香
- 第24回若山牧水青春短歌大賞 佳作 3年3組 日高 愛梨
- 第2回鹿児島県中学生新人剣道選手権大会
中学1年女子の部 第2位 1年3組 江口 優利奈
中学2年男子敗者復活の部 第3位 2年3組 江口 裕真
- 第15回西諸地区招待中学校野球大会 コスモスリーグ 優勝
- 令和5年度 神薊旗中学校野球大会 優勝
最優秀選手賞 2年3組 戸川 煌生
- 第30回帖佐中学野球大会 準優勝
- 第4回選抜中学校野球宮之城大会 準優勝
最優秀選手賞 2年2組 林 義道
- 第55回鹿児島市春季ソフトテニス大会
1年女子の部 団体3位
脇田 美優 崎山 莉緒 濱元 梨花 有菌 玲衣
井手上奈緒 高橋 桃音
- 第9回早春スポーツタニヤマ杯中学ソフトテニス大会
女子団体Aクラスの部 第3位
久木田 遥 稲留 小春 西村 萌依 山野 心絆
原田 夕風 上大迫結衣 内野 海晴